

高岡健次郎教授略歴・主要業績目録

略歴

- 1931年10月 北海道夕張市に生まれる。
- 1960年3月 北海道大学文学部史学科卒業
- 1960年4月 北海道大学大学院文学研究科西洋史学専攻修士課程入学
- 1962年3月 北海道大学大学院文学研究科西洋史学専攻修士課程修了(文学修士)
- 1962年4月 北海道大学大学院文学研究科西洋史学専攻博士課程入学
- 1966年4月 北海道大学大学院文学研究科西洋史学専攻博士課程単位取得退学
- 1966年5月～1968年3月 北海道大学文学部助手
- 1968年4月～1975年3月 札幌商科大学助教授
- 1969年4月～1977年3月 札幌大学兼任講師
- 1973年5月～1975年5月 学校法人明和学園常務理事
- 1975年4月～1984年3月 札幌商科大学教授
- 1977年4月～1981年3月 札幌商科大学人文学部人間科学科長
- 1981年4月～1982年3月 北海道大学スラブ研究センター研究員を兼務
- 1982年4月～1983年3月 ソ連に留学研修
- 1984年4月～2000年3月 札幌学院大学(校名変更)教授
- 1984年4月～1988年3月 北海道大学スラブ研究センター研究員を兼務
- 1985年4月～1989年3月 札幌大学兼任講師
- 1989年4月～1993年3月 札幌学院大学人文学部長、学校法人札幌学院大学理事
- 1993年4月～2000年3月 札幌大学兼任講師
- 2000年3月 札幌学院大学を定年退職

(所属学会)

- 1961年8月～現在 ロシア史研究会会員
- 1963年1月～現在 歴史学研究会会員
- 1968年10月～現在 史学会会員
- 1972年9月～現在 ロシア・東欧学会会員

業 績

1. 著書・訳書

- 1970年7月 『レーニン・人と思想』(共著) 清水書院
 1977年12月 『スターリン問題研究序説』(共編著) 大月書店
 1978年10月 K.グーセフ著『左翼エスエル党の崩壊』(訳書) 白馬書房

2. 論 文 等

- 1963年1月 「エス・エルの農業綱領の性格とその結末について」(研究ノート)
 『歴史学研究』第272号
- 1965年1月 「20世紀初頭ロシア農業制度に関する若干の問題点——ドゥブロフスキイ『ストルイピン土地改革』によせて」(論点をめぐって)『土地制度史学』第26号
- 1965年9月 「左翼社会革命党の成立をめぐって——その第一回大会議事録が示すもの」『北大史学』第10号
- 1967年12月 「十月革命期におけるエス・エル」『ロシア史研究』第16号
- 1968年3月 「ロシア臨時政府に関する一考察(上)——特に連立政府に対するエス・エルの動向を中心として」『スラヴ研究』第12号
- 1970年3月 「ロシア臨時政府に関する一考察(中)——特に連立政府に対するエス・エルの動向を中心として」『スラヴ研究』第14号
- 1973年3月 「ロシア臨時政府に関する一考察(下)——特に連立政府に対するエス・エルの動向を中心として」『スラヴ研究』第17号
- 1975年11月 「ソ連におけるエスエル研究の一動向」(研究動向)『歴史学研究』第426号
- 1977年1月 「ソ連における『一党制』形成期をめぐる問題点」(研究ノート)『論集』(札幌商科大学・札幌短期大学)第19号
- 1982年3月 「エヌエスとマクシマリスト——近年のソヴェト史学の業績のなかから」(資料紹介)『札幌商科大学論集——人文編——』第30号
- 1984年7月 「『ロシア非プロレタリア政党』に関するソ連の研究状況——3つのシンポジウムを中心に」(研究ノート)『札幌学院大学人文学部紀要』第35号
- 1985年3月 「十月革命における左翼エスエル」『スラヴ研究』第32号
- 1986年3月 「ロシア革命における土地の『社会化』と『国有化』——エスエルの農業綱領を中心に」(報告要旨)『札幌学院大学現代法研究所年報

1985』

- 1987年10月 「『ロシア非プロレタリア政党——歴史の教訓』に関する覚書」(研究ノート)『札幌学院大学人文学部紀要』第41号
- 1991年12月 「初期ソヴェト政権の編成と左翼エスエル——ソ連歴史学の一動向」(研究ノート)『札幌学院大学人文学会紀要』第50号
- 1992年12月 ニコライ・ブガイ「ソ連における朝鮮人の強制移住——その実相」(翻訳)『札幌学院大学人文学会紀要』第52号
- 1994年7月 ニコライ・ブガイ「ソ連における民族の強制移住(20—50年代)——その本質、動向、選択肢」(翻訳)『札幌学院大学人文学会紀要』第55号